(仮称)正島市民交流センター整備事業



平成19年7月1日

(仮称) 玉島市民交流センター整備事業基本方針

検討施設

玉島公民館

玉島公民館別館

玉島公民館別館(体育館)

玉島武道館

玉島労働会館

球技場(テニスコート)

阿賀崎公園

玉島文化センター(管理運営のみ)

その他追加検討施設

玉島憩の家・歴史民俗海洋資料館

美術館,阿賀崎公園広場



玉島公民館



玉島公民館別館



玉島公民館別館(体育館)



玉島武道館



玉島労働会館



球技場(テニスコート)



阿賀崎公園



玉島文化センター



(仮称) 玉島市民交流センター整備事業基本方針

事業の目的

老朽化や地盤沈下等により大規模改修を必要としている施設を一体整備する。

管理運営

管理運営形態:一体的管理運営を基本

管理運営主体:民間活力の有効活用推進

事業の推進

補助金(まちづくり交付金)の活用

民間活力の活用

設計・建設・管理運営について民活手法を含めて検討する。

住民への説明

事業推進に当たって、適宜、市民アケートや説明会等を実施する。

まちづくり交付金と都市再生整備計画

まちづくり変付金制度

● 国の認定により,その事業費の上限40%を交付



都市再生整備計画

- 活性化の核となる計画区域を限定
- 計画期間:3~5年間
- 市民が事業推進の主要な担い手となることを前提に、市とともに事業計画を検討

都市再生整備計画の策定

(目標)

OFE

等与移动保存

島地区(岡山県倉敷市)

- 代表的な指標
- •公共施設利用者数 135.000人(H18)

• 餛朮八込各釵

- •市民活動参加者数
 - 150人(H18)

68.000 A (H18)

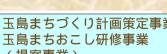
/U.UUU入(H23) 140.000人(H18) 250人(H18)

きれいな水辺空間と歴史を誇る心豊かな玉島

事業概要 溜川をはじめとする水辺空間の整備や下水道の整備による水質の保全により、市民と来訪者に潤いと安ら

ぎを提供し、また玉島市民交流センター、新倉敷駅周辺パリアフリー整備事業など人にやさしい公共施設の 整備により、市街地の活性化を目指すとともに、市民サイドにおいては、歴史的まちなみの保全と活用を通 して、市民交流の促進と観光客の集客を目指す。







新倉敷駅周辺バリアフリー整備事 (基幹事業)

溜川水質浄化事業 溜川十質調查事業 (提案事業)

玉島202号線道路整備事業 (基幹事業)

溜川公園整備事業 (関連事業)

(仮)新玉島公民館長尾分館整備事

都市再生整備計画の目標

観光入込客数(観光白書による年間入込客数) 68,000人(従前値) 70,000人(目標値)

公共施設利用者数

玉島阿賀崎1丁目地内の公共施設, 玉島公民館、玉島武道館、玉島球技場 などの利用者数 135,000人(従前値) 140,000人(目標値)

市民活動参加者数(まちづくり活動団体の構成人数) 150人(従前値) 250人(目標値)

ワークショップとは

共同で何かを作り出す 「活動」「場」

説明会のような一方的な伝達のスタイルではなく参加者が自ら参加・体験し、やわらかな考え方を持ち、お互いの意見を出し合いながら「もの」や「こと」を創り出します。

ワークショップの目的

新施設に対する皆さんの意見やアイデア

役割

機能

管理・運営方法

その他



ワークショップのイメージ

- ●参加する皆さん1人ひ とりが主役です。
- 1人ひとりが自分で考 えます。
- 1人ひとりが持つ思い や考え方を大事にしま す。
- 思いや考え方を、活か しあいます。
- 安心してのびのびと参 加します。





ワークショップのルール

人の発言は、最後まで良く聞きましょう。 自分と異なる意見でも理解し尊重しましょう。 肩書きをはずし、対等の立場で参加しましょう。 発言は、一人1分程度にしましょう。

積極的に前向きな意見を出し楽しみましょう。